

令和7年度九州歯科大学入学者選抜について(予告)

令和4年4月1日から新しい高等学校学習指導要領(平成30年文部科学省告示第68号)(以下「新学習指導要領」という。)が施行されたことに伴う、令和7年度九州歯科大学入学者選抜における主な変更点は次のとおりです。

1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

本学が、令和7年度入学者選抜(総合型選抜、学校推薦型選抜及び一般選抜)において利用する大学入学共通テストの教科・科目は、下表のとおりです。

なお、旧教育課程履修者に対する経過措置については、大学入試センターから具体的な経過措置が公表された後に公表します。

(1) 歯学科

教科	科目	科目選択の方法
国語	『国語』	必須
地理歴史	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』	左記の5科目のうちから1科目を選択 (2科目受験している場合は第1解答科目を採用する。)
公民	『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』	
数学	グループ① 『数学Ⅰ, 数学A』	必須
	グループ② 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	必須
理科	『物理』, 『化学』, 『生物』	左記の3科目のうちから2科目を選択
外国語	『英語』(リーディング、リスニング)	必須

(2) 口腔保健学科

教科	科目	科目選択の方法
国語	『国語』	必須
地理歴史	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』	左記の5科目のうちから1科目を選択 (2科目受験している場合は第1解答科目を採用する。)
公民	『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』	
数学	グループ① 『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』	左記の2科目のうちから1科目を選択
	グループ② 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	必須
理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 (『物理』, 『化学』, 『生物』)	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」のうちから2つを選択 ただし、「基礎を付していない科目」を2科目選択した場合には、「基礎を付した出題範囲」を選択したものとみなす。 (枠外【留意事項】参照)
外国語	『英語』(リーディング、リスニング)	必須

【留意事項】

- 1 「基礎を付した出題範囲」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎を指します。「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物を指します。
- 2 基礎を付した出題範囲のうち 2 つと基礎を付していない科目のうち 1 科目を受験した場合、基礎を付した2出題範囲の合計得点を採用します。

2 一般選抜における個別学力検査等について

本学が、令和 7 年度入学者選抜(一般選抜)において実施する個別学力検査等の内容は、下表のとおりです。

(1) 歯学科

教 科	科 目	科目選択の方法
外 国 語	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」	必 須
総合問題 (論述形式を含む)	高校までに得た基礎学力を前提に、自然科学あるいは医療に関係する文章、及び図や表を与えて、理解力、論理的思考力、表現力などを総合的に評価します。 (理科に関する内容については、物理基礎、化学基礎、生物基礎を範囲とする。範囲を超えた題材を用いるなどの場合は、一定の配慮を行います。)	必 須
数 学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」	必 須
そ の 他	面接(個人面接) ※参考資料として調査書を利用します。	必 須

- 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲは全範囲から出題します。数学Aは「図形の性質」及び「場合の数と確率」を、数学Bは「数列」を、数学Cは「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。
- 面接は、複数の面接員による個人面接を行い、歯科医学や生命科学への関心、学修意欲、医療人として必要なコミュニケーション能力や協調性、問題解決能力などを総合的に評価します。

(2) 口腔保健学科

教 科	科 目	科目選択の方法
外 国 語	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」	必 須
総合問題 (論述形式を含む)	高校までに得た基礎学力を前提に、自然科学あるいは医療に関係する文章、及び図や表を与えて、理解力、論理的思考力、表現力などを総合的に評価します。 (理科に関する内容については、物理基礎、化学基礎、生物基礎を範囲とします。)	必 須
そ の 他	面接(個人面接) ※参考資料として調査書を利用します。	必 須

- 面接は、複数の面接員による個人面接を行い、歯科医学や生命科学への関心、学修意欲、医療人として必要なコミュニケーション能力や協調性、問題解決能力などを総合的に評価します。

3 総合型選抜及び学校推薦型選抜における出願要件について

本学が、令和 7 年度入学者選抜(総合型選抜及び学校推薦型選抜)において定める出願要件の一部を、次のとおり変更します。

(1) 歯学科

高等学校において次の科目を履修又は履修見込みの者(教育課程の区分については下記参照)

①新教育課程履修者

- ・「数学Ⅲ」、「数学 C」の全て 又は 「理数数学Ⅱ」、「理数数学特論」の全て
- ・「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」の全て

②旧教育課程履修者(総合型選抜のみ)

- ・「数学Ⅲ」又は「理数数学Ⅱ」
- ・「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」の全て

※なお、これらの履修内容について高等学校等における科目名称が異なる場合は、調査書の備考欄に本学指定の履修内容と相違ない旨の記載が必要になりますのでご注意ください。

(2) 口腔保健学科

高等学校において次の科目を履修又は履修見込みの者(教育課程の区分については下記参照)

①新教育課程履修者

- ・「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」の全て

②旧教育課程履修者(総合型選抜のみ)

- ・「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」の全て

※なお、これらの履修内容について高等学校等における科目名称が異なる場合は、調査書の備考欄に本学指定の履修内容と相違ない旨の記載が必要になりますのでご注意ください。

【教育課程の区分について】

- ・新教育課程とは、新学習指導要領に基づく教育課程をいう。
- ・新教育課程履修者とは、令和 4 年 4 月に高等学校(特別支援学校高等部を含む。)に入学又は中等教育学校後期課程に進級し、新教育課程の下で学び、令和 7 年 3 月に卒業見込みの者をいう。
- ・旧教育課程履修者とは、新教育課程履修者以外の者をいう。